

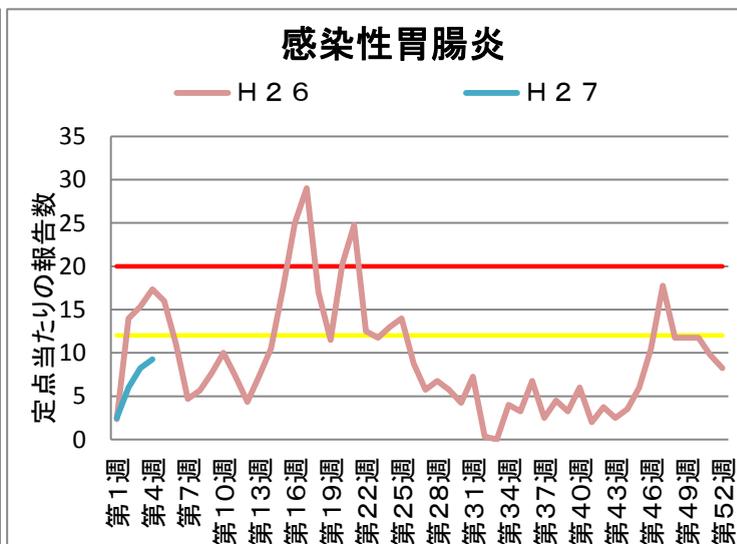
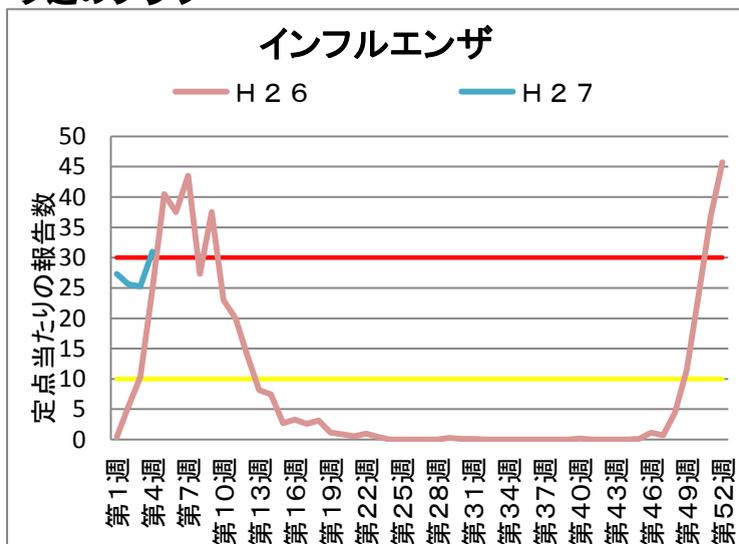
乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報 (小児科定点、インフルエンザ定点)

第 4 週 平成27年1月19日 ~ 平成27年1月25日

今週のコメント

① インフルエンザの報告が続いており、定点あたりの報告数は31.0件と警報レベルです。直近の5週間の国内のインフルエンザの検出状況では、ほとんどがAH3亜型の検出となっています。② 感染性胃腸炎の報告がやや増加しています(定点あたりの報告数:9.25件)。③ 第3週で、警報レベル(定点あたりの報告数:2.0)となった伝染性紅斑の報告は減少傾向(定点あたりの報告数:1.0)ですが注意しましょう。感染症流行時期の対策として、うがいや手洗いの励行、外出時のマスクの着用、咳エチケットなどを心がけましょう。

今週のグラフ



* 赤線は流行警報基準値です 黄線は警戒継続基準値です

今週の報告状況

| 疾病名 | 定点当たりの報告数 | 疾病名 | 定点当たりの報告数 |
|---------------|-----------|---------|-----------|
| インフルエンザ | 31 | 手足口病 | 1.25 |
| RSウイルス感染症 | 0.25 | 伝染性紅斑 | 1 |
| 咽頭結膜熱 | - | 突発性発しん | 1.5 |
| A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 | 0.5 | 百日咳 | - |
| 感染性胃腸炎 | 9.25 | ヘルパンギーナ | - |
| 水痘 | - | 流行性耳下腺炎 | - |

定点当たりの報告数 = 一週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点数: 7箇所、小児科定点数(インフルエンザ以外の疾病): 4箇所

参考資料等

報告週対応表

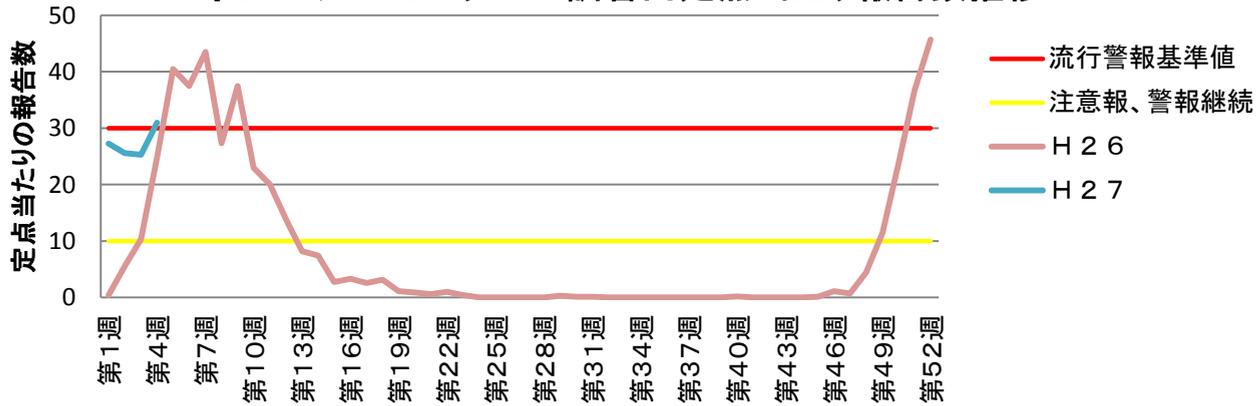
警報・注意報基準値の説明

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

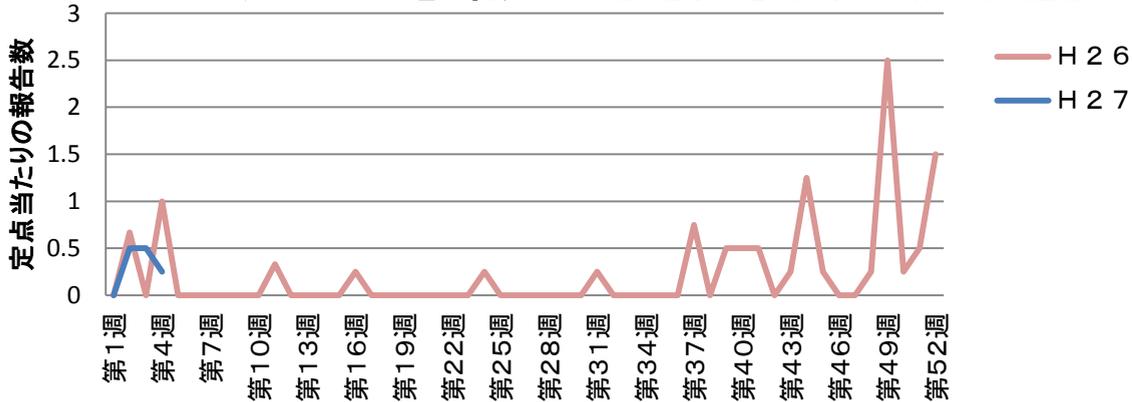
<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide05.html>

定点報告による各疾病の推移

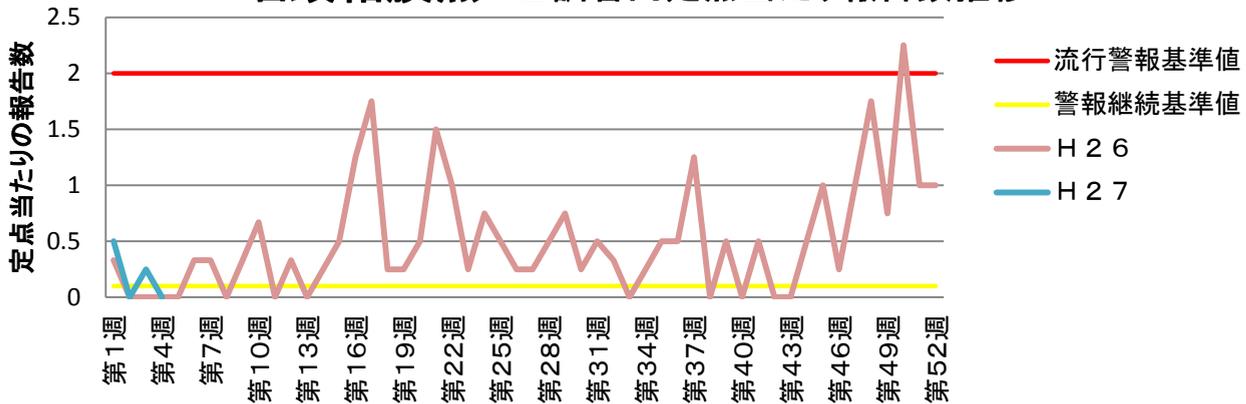
インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



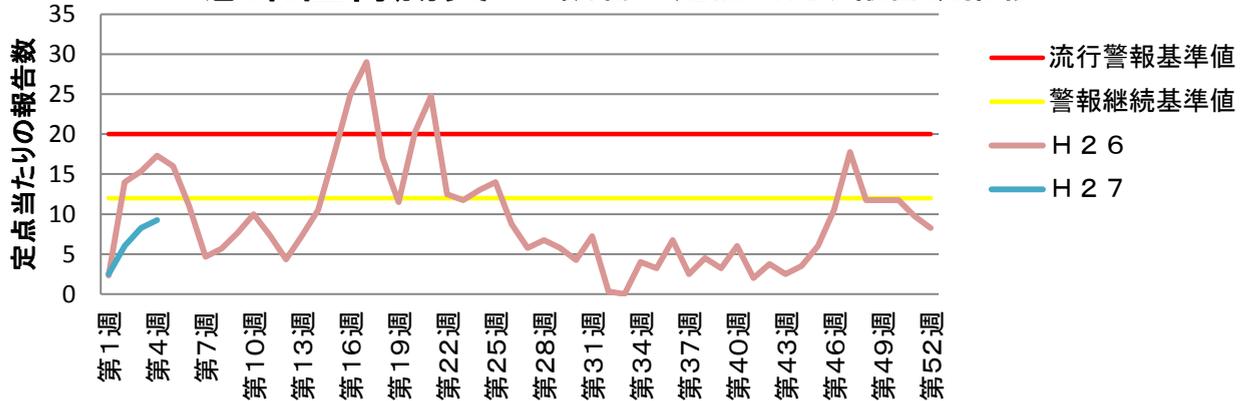
RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



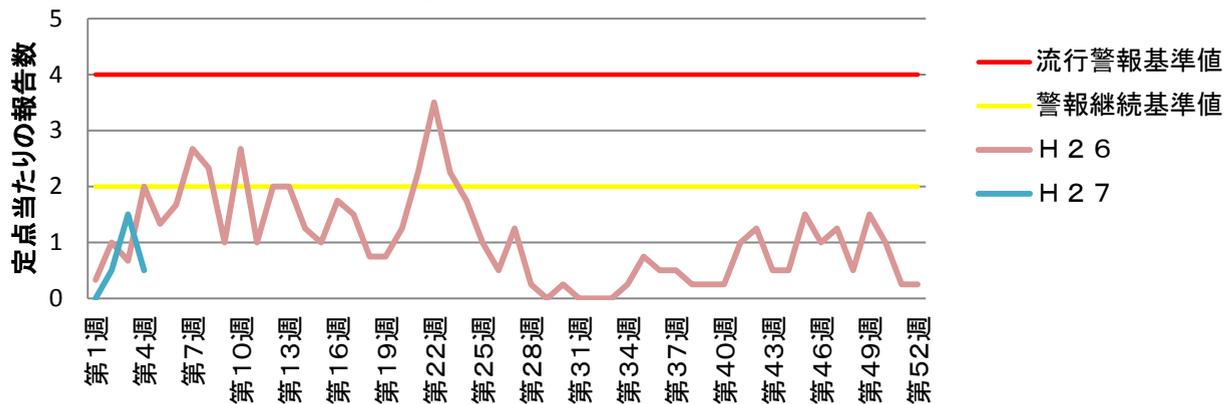
咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



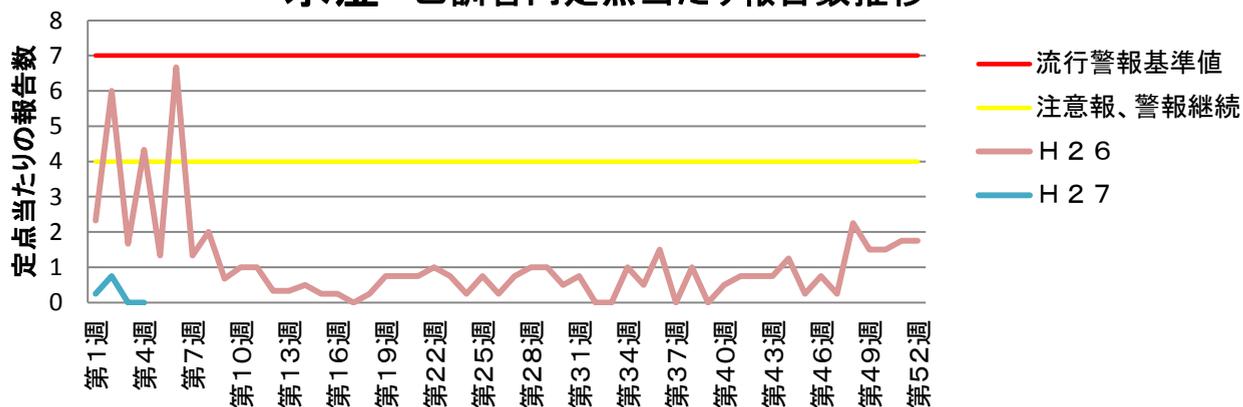
感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



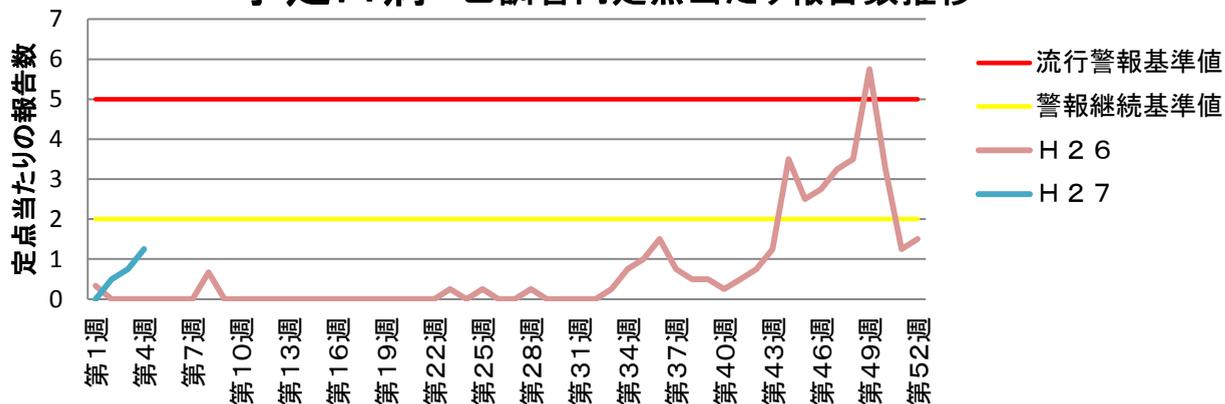
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



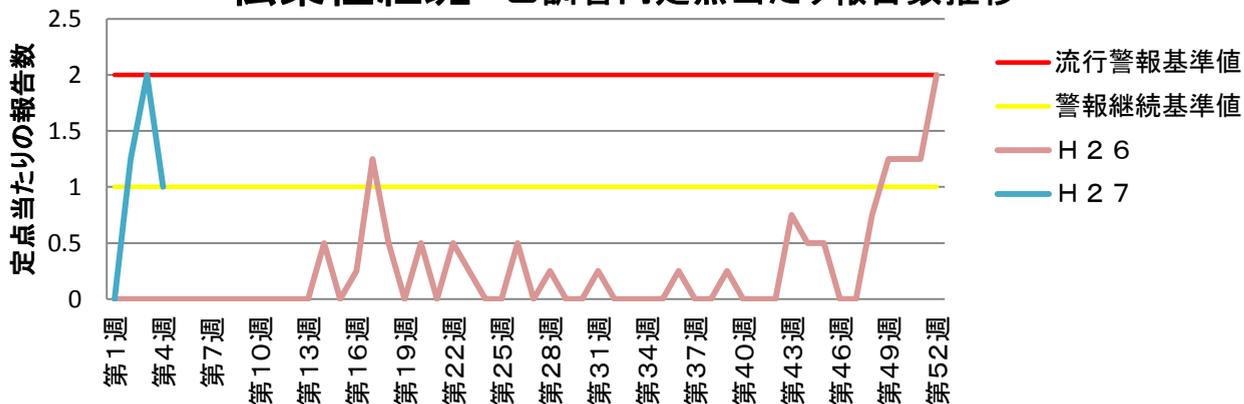
水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



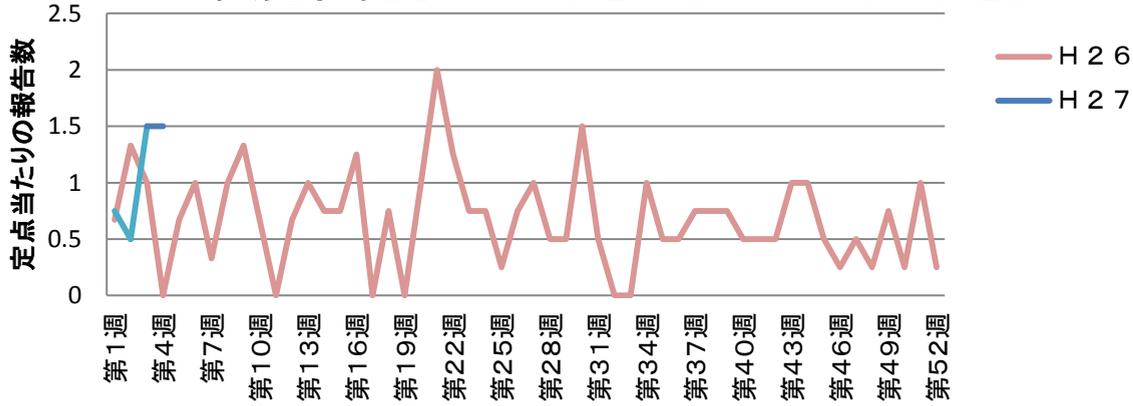
手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



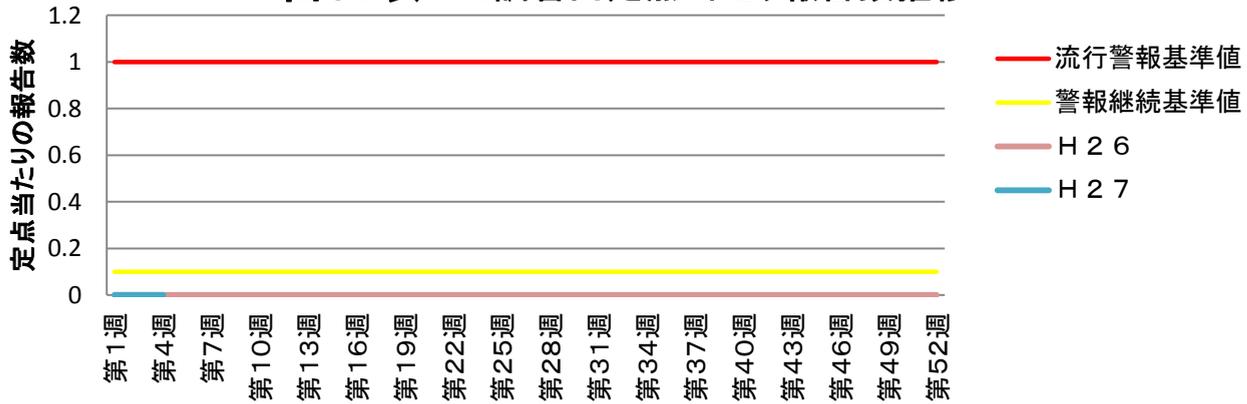
伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



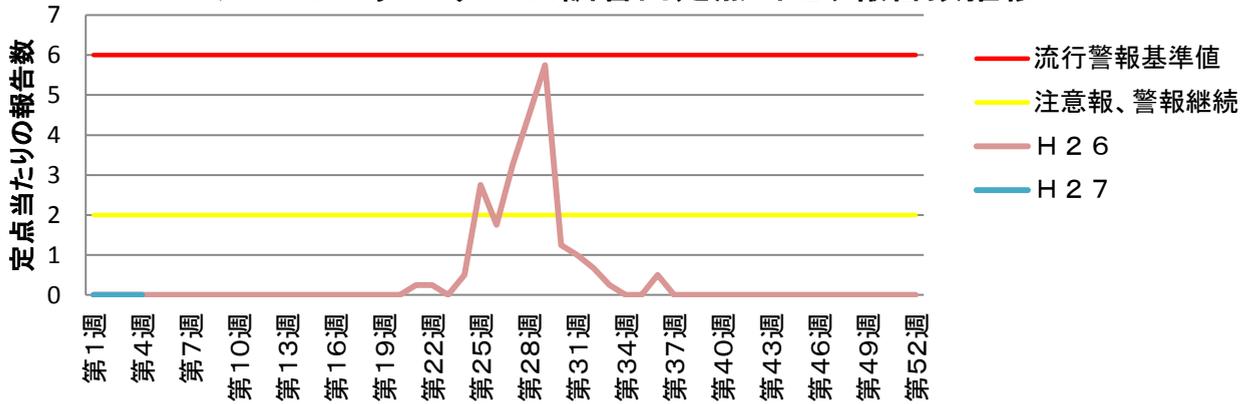
突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



百日咳 乙訓管内定点当たり報告数推移



ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

